

ビルディングオートメーション用通信プロトコルの BACnetに対応したBAコントローラ、通信カードが登場



BAコントローラ
形式：BA3-CB10



BACnet MS/TP通信カード
形式：BA3-NBM1



BACnet通信カード
形式：BA3-NBI1

株式会社エム・システム技研(本社：大阪市西成区南津守、社長：宮道三郎)は、リモート制御・監視システム BA3シリーズに、ビルディングオートメーション用ネットワークであるBACnet MS/TP、BACnet/IPに対応したBAコントローラ(形式：BA3-CB10)とBACnet MS/TPに対応した通信カード(形式：BA3-NBM1)、BACnet/IPに対応した通信カード(形式：BA3-NBI1)を2019年11月に追加し、法人向けに販売を開始しますのでお知らせいたします。目標販売台数は、年間各1,000台です。

■製品紹介

リモート制御・監視システム BA3シリーズ BAコントローラ



BAコントローラ(形式：BA3-CB10)は、PLCに関する国際規格であるIEC 61131-3(プログラミング言語)に準拠したソフトロジック機能を搭載しています。プログラミング言語には、ファンクションブロック方式を採用しており、繰返し使用するロジックや演算を部品化し、何度でも使用することができます。ファンクションブロックは、プログラム開発の効率化とプログラムミスの削減に寄与します。

形 式	BA3-CB10	BACnet仕様	適用規格： ANSI/ASHRAE Standard 135-2010、135-2012 BACnet標準装置プロファイル： BACnet Application Specific Controller (B-ASC)
基本価格	200,000円		
サ イ ズ	幅27.5mm 高さ130mm 奥行119mm		
消費電流	110mA		
質 量	約180g	ソフトロジック仕様	IEC規格：IEC 61131-3

リモート制御・監視システム BA3シリーズ BACnet MS/TP通信カード



BACnet MS/TP通信カード(形式：BA3-NBM1)は、RS-485で通信を行うBACnet MS/TPに対応しています。

形 式	BA3-NBM1	BACnet仕様	適用規格： ANSI/ASHRAE Standard 135-2010 BACnet標準装置プロファイル： BACnet Application Specific Controller (B-ASC)
基本価格	160,000円		
サ イ ズ	幅27.5mm 高さ130mm 奥行119mm		
消費電流	110mA		
質 量	約180g		

リモート制御・監視システム BA3シリーズ BACnet通信カード



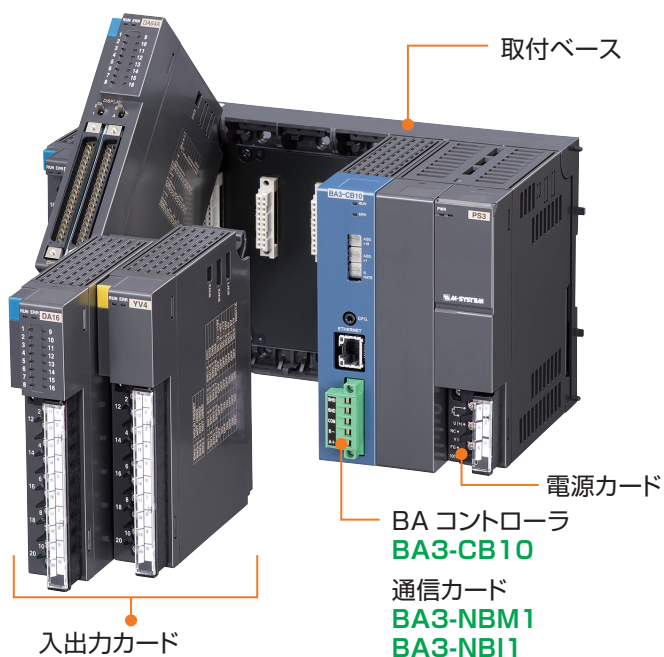
BACnet通信カード(形式：BA3-NBI1)は、Ethernetで通信を行うBACnet/IPに対応しています。

形 式	BA3-NBI1	BACnet仕様	適用規格： ANSI/ASHRAE Standard 135-2010 BACnet標準装置プロファイル： BACnet Application Specific Controller (B-ASC)
基本価格	160,000円		
サ イ ズ	幅27.5mm 高さ130mm 奥行109mm		
消費電流	110mA		
質 量	約180g		

取付けベースに必要なカードを接続して使用します。

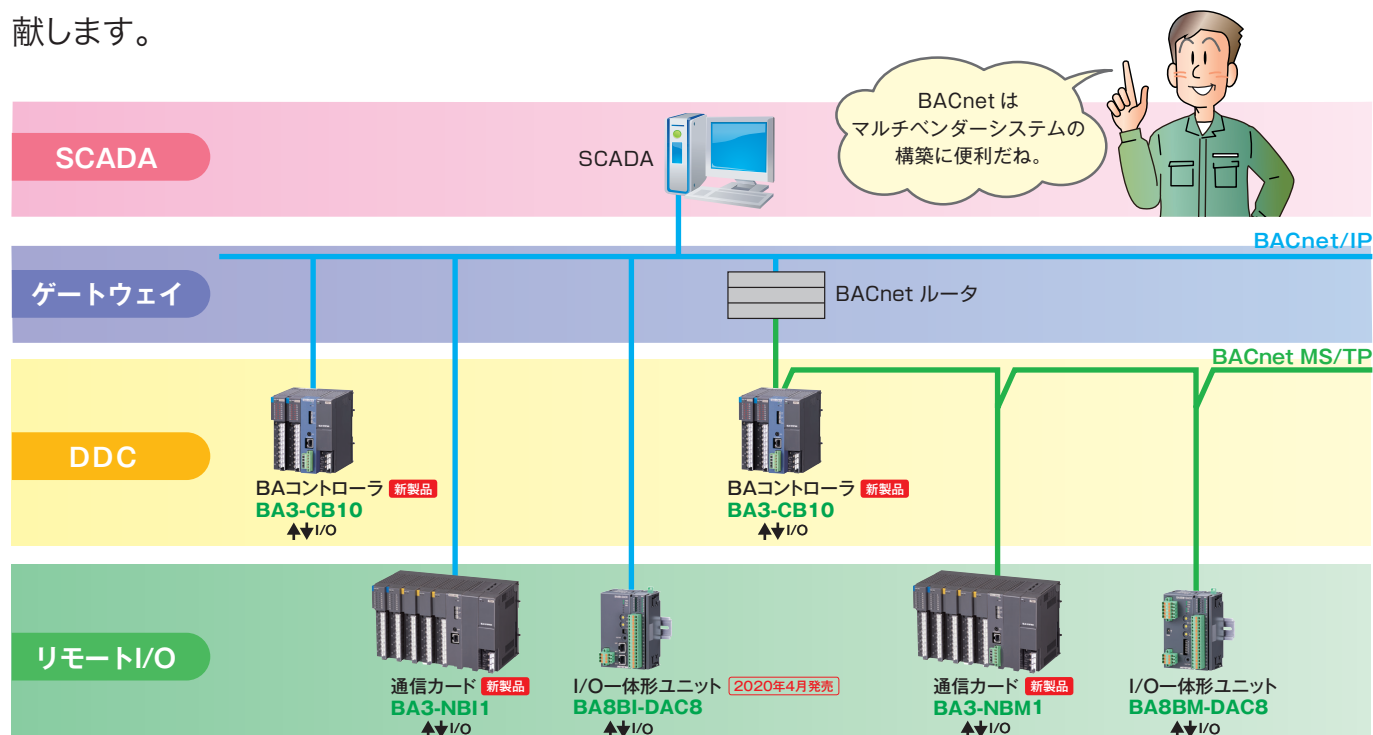
BA3シリーズは、下図のように専用の取付ベースに電源カード、通信カード、入出力カードを選択して自在に組上げるビルドアップ形構造です。入出力カードを豊富に取揃えているリモートI/O R3シリーズを使用できるように設計しています。豊富な入出力カードが、PLCの面倒なスケーリングや取込みのタイミングを前処理してくれるため、DDCのプログラミングの負担を大幅に減らすことができます。

取付けベースに必要なカードを選択して構成します。



当社製品を使用したBACnetのネットワーク構成

オープンネットワークであるBACnetであれば汎用製品でシステム構築が可能になり、省エネ対策はもちろんのこと、ライフサイクルコスト（イニシャルコスト、ランニングコスト）の削減に貢献します。



■用語解説

BACnet

BACnetは、ASHRAE (American Society of Heating, Refrigerating, and Air conditioning Engineers: 米国暖房冷凍空調工学会) が推進するANSI/ISO規格であり、BAのためのオープンな通信プロトコルとして広く利用されています。

通信方式としては、使用するネットワーク層に対応してBACnet LAN (Ethernet、MS/TPなどを利用する通信)、またはInternet Protocol (IP) を使用したBACnet/IPがあります。

BACnetの特長は、ネットワーク上の物理的なデバイス (I/O)、およびデバイスが有するデータを抽象化されたデータ集合「オブジェクト」として定義し、オブジェクトにアクセスするための目的を分類した「サービス (標準手続き)」を規定している点にあります。このために、機器メーカー独自のインタフェースが不要になり、異なるメーカーの機器間の相互運用が容易になります。

・<http://www.bacnet.org/>でBACnetの最新情報を確認できます。

■BAコンポーネントについては、下記当社ホームページをご覧ください。

<https://www.m-system.co.jp/products/ba.html>

本件に関するお問合せ		会社概要
〈 製品に関するお問合せ先 〉 カスタマセンター フリーダイヤル：0120-18-6321 電 話 番 号：06-6659-8200 E-mail：hotline@m-system.co.jp	〈 本プレスリリースに関するお問合せ先 〉 広報部 担当者：進藤 電話番号：06-6659-8202 E-mail：shindo@m-system.co.jp	社 名：株式会社 エム・システム技研 www.m-system.co.jp 本 社：大阪市西成区南津守5丁目2番55号 資 本 金：9,600万円(未上場) 年間売上高：96.26億(2019年9月期) 従 業 員 数：293名(男241名、女52名 2019年11月末現在)